

I 令和3年度事業報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

愛媛県国際交流協会は、平成元年4月1日に財団法人として設立後、国際的視野を有する人材を育成し、地域の活性化を図るとともに、諸外国との友好親善に寄与することを目的に、国際交流事業を展開しており、平成24年4月1日に、愛媛県より公益認定を受け、公益財団法人へ移行した。令和3年度は、定款第4条の規定に基づき、次のとおり事業を実施した。

<公益目的事業>

1 国際交流・国際協力に関する情報収集・提供事業

(1) E P I C情報発信事業

E P I Cのホームページを管理・運営し、E P I Cの事業や国際交流関係の情報を随時更新するとともに、施設予約、イベント情報の掲載など利用者の利便を図った。メールマガジンを定期的に配信するとともに、SNS (facebook、LINE) の活用による情報発信を行った。

【内 容】

- ① E P I C及び県内国際交流団体が行うイベントをホームページ、SNSやメールマガジンで紹介
 - ・メールマガジンの配信
 - 日本人向けメールマガジン (日本語)
年間配信数 12回 (原則月1回 568号～579号、臨時号2回)
配信件数 22,407件
 - 外国人向けメールマガジン (やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語)
年間配信数 12回 (原則月1回 113号～124号)
配信件数 19,173件
 - ・SNS (facebook、LINE) の活用による情報発信
- ② 外国人生活相談に関する情報の提供
- ③ 協会の業務・財務に関する情報公開

(2) 国際交流センター運営事業

E P I Cにおいて、次のとおり各種情報の提供等などを行った。

- ① 新聞、図書等の閲覧や貸出
- ② 在県外国人に対する生活情報、観光情報の提供
- ③ 海外や留学等の情報提供
- ④ 国際協力に関する情報資料の提供
- ⑤ 情報交換の場であるインフォメーション・ボードの管理
- ⑥ Free Wi-Fi サービスの提供
- ⑦ 国際交流団体等への施設利用 など

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和3年4月22日～5月31日の間研修室の貸出中止を、また、令和3年4月8日～4月21日及び令和3年8月11日～9月30日の間研修室利用の新規予約停止を行った。

なお、国際交流センターは現在仮設建物への仮移転状態であるが、当面仮移転の状態が続く見込みであることから、仮設建物の機能維持を図るため、次のとおり修繕等を行った。

- ・屋根補修
- ・外壁シーリング補修
- ・空調設備の更新
- ・電話設備の更新

2 国際交流・国際協力に関する普及啓発事業

(1) 国際交流イベント促進事業

①「地球人まつり in まつやま・えひめ」

「地球人まつり in まつやま・えひめ 2022」を開催し、県内の国際交流・協力団体に活動をPRする機会を提供するとともに、国際交流・協力活動への理解を深める機会を提供した。（共催：松山国際交流協会）

【開催日時】

○国際交流フォトコンテスト

・作品募集

期 間：令和4年1月24日（月）～3月1日（火）

テ ー マ：わたしの身近な国際交流

応募件数：102点

・作品展示

期 間：令和4年3月13日（日）～31日（木）

・場 所：松山市男女共同参画推進センター（COMS） 1階 ロビー

○国際交流団体活動紹介パネル展

・内 容：県内国際交流団体等による活動紹介

・期 間：令和4年3月13日（日）～31日（木）

・場 所：松山市男女共同参画推進センター（COMS） 1階 ロビー

・参加団体：8団体

○ワールドバザール・異国文化体験（中止）

・内 容：世界の料理や雑貨の販売、世界の文化や遊びを体験

・場 所：まつやま花園日曜日

(2) 国際交流チャレンジ講座開催事業

①各国文化紹介「おしゃべり文化サロン」

国際交流員の企画による少人数形式の文化紹介講座を開催した。（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、定員を従来の15名から8名に変更した。対面の場合、開催場所はいずれも愛媛県国際交流センター）

	テーマ	日 時	担 当	参加者数
1	男婚女嫁 中国の結婚話	令和3年 6月19日（土） 14:00～15:00	国際交流員（中国） 楼韵姿（ロウ・インツ）	8名
2	アメリカの日常	令和3年 7月17日（土） 14:00～15:00	国際交流員（米国） 真・ジョン・シュローダー	7名
3	中国の学校生活 その二	令和3年 8月21日（土） 14:00～15:00	国際交流員（中国） 楼韵姿（ロウ・インツ）	3名
4	5年を振り返って	令和3年 8月27日（金） 14:00～15:00	国際交流員（米国） 真・ジョン・シュローダー	3名

	テーマ	日時	担当	参加者数
5	だんだん愛媛	令和3年 9月18日(土) 14:00~15:00	国際交流員(中国) 楼韵姿(ロウ・インツ)	8名
6	韓国の住居	令和3年 11月27日(土) 14:00~15:00	国際交流員(韓国) 崔 娥榮(チェ・アヨン)	8名
7	CHICAGO 101	令和3年 12月18日(土) 14:00~15:00	国際交流員(米国) ミヤ・ミンヤン・ジャー	4名
8	韓国の料理～粉食編～	令和4年 1月15日(土) 14:00~15:00	国際交流員(韓国) 崔 娥榮(チェ・アヨン)	4名
9	アメリカン大学 (オンライン)	令和4年 3月19日(土) 14:00~15:00	国際交流員(米国) ミヤ・ミンヤン・ジャー	6名

また、番外編として、韓国の国際交流員の企画により、オンラインで、韓国語でおしゃべりする機会を設けた。

タイトル	開催回数	参加者数
	2回	
韓国語で話そう！	(初級・中級：令和4年2月24日(木)11:00~11:50 上級：令和4年2月24日(木)15:00~15:50)	延9名

(3) ホームステイ活動等促進事業

(公財)日韓文化交流基金が招へいする韓国青年研修団や愛媛大学が受け入れる短期大学生等を対象に、ホームステイ活動等を通じた友好親善や相互交流を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により実施を見送った。

3 在県外国人等に対する支援事業

(1) 在県外国人相談・支援事業

在県外国人の生活を支援するため、在県外国人等からの相談に対応する窓口を設置し電話・来所相談等に対応するとともに、関係機関との連携構築等を通じて相談運営体制の充実を図った。

また、新型コロナウイルス感染症に関する各種多言語情報等をホームページ等で紹介した。

①外国人生活相談員の配置

外国人生活相談員（3名）を配置し、在県外国人等から寄せられる医療、法律、教育、就労等の各種相談に対応した。

【令和3年度相談件数】249件（うち新型コロナウイルス関連24件）
（うちウクライナ関係 24件）

②外国人生活支援ネットワーク会議

「外国人生活支援ネットワーク会議」を開催し、在県外国人の日常生活に係る行政機関、団体等との情報・意見交換や現状の問題点の解決に向けた協議を行った。

	開催日時	開催場所	参加者数
第1回	資料送付による開催（令和3年6月11日送付）		
第2回	令和3年12月3日（金） 14:00～16:00	愛媛県県民文化会館 第8会議室	53名

③巡回生活相談「EPIICキャラバン支援隊」

令和元年度に引き続き、県内各自治体を巡回する出張相談等を行うとともに、自治体・外国人労働者受入企業等との意見交換を行った。

【訪問日程】

令和3年11月8日（月） 大洲市
令和3年11月11日（木） 伊予市

【内 容】

出張生活相談
各自治体・国際交流協会職員との意見交換・情報収集
外国人労働者受入企業訪問等

(2) 外国人日本語学習支援事業

①外国人のための日本語教室

生活場面で必要となる日本語を学ぶ基礎講座をオンラインで実施する。

○外国人のための日本語教室

開催期間	内 容	レベル	参加者数
令和3年9月4日（土） ～令和4年3月26日（土） 毎週土曜日（全14回）	各クラス 1時間30分	入門・初級 2クラス	34名

②地域日本語学習支援団体による意見交換・勉強会

県内で日本語教室を実施している市町国際交流協会及び民間団体と、日本語学習支援に関する意見交換・情報交換等を行った。

【日 時】令和4年2月10日(木) 14:00~16:30

【場 所】オンライン

【対 象】市町国際交流主管課、市町国際交流協会、日本語学習支援団体ほか

【内 容】事例紹介、意見交換 等

【参加者数】29名

③ウェブ会議システムによる在住外国人の地域社会参画支援事業

離島や辺地など身近に日本語学習の機会を得ることができない県内周辺地域在住の外国人を対象として、ウェブ会議システムを活用した日本語学習支援機会や地域との交流の場を提供した。

開催期間	内 容	レベル	参加者数
令和3年8月15日(日) ~11月28日(日) ※毎週日曜日(全16回)	各クラス 1時間10分	習熟度別 2クラス	20名

④都市部在住外国人に向けたエンパワーメント事業

都市部の一定程度の日本語能力を持つ在県外国人を対象に、本県の多文化共生社会づくりに寄与できる人材発掘・育成を行った。

【実施時期】令和3年9月~12月

【実施場所】オンライン

【対 象 者】松山市近郊に在住する外国人10名程度

(3) 「V」案内所運営事業

日本政府観光局(JNTO)認定の外国人観光案内所として、E P I Cを訪れる外国人観光客等に対し、きめ細かな情報提供サービスを行う体制をとるとともに、自転車の短期レンタルを実施した。

【実施状況】

- ・余暇観光に関する案内件数 7件
- ・レンタサイクル貸出件数 1件(自転車保有台数5台(R4.3.31現在))

4 地域における国際交流の推進

(1) 国際交流団体活動支援事業

県内の民間団体等に助成を行うことにより、地域社会における外国人住民との共生を促進するとともに、県民による主体的な国際交流活動の促進を図った。

【助成対象】

ア 中規模活動に対する事業（総事業費が10万円以上の活動）

イ 小規模活動に対する事業（総事業費が10万円未満の活動）

【対象経費】

謝金、旅費、消耗品費等、助成対象事業に要する直接経費（団体運営にかかる費用は対象外）

【助成金額】

ア 中規模活動に対する事業 助成対象経費のうち、10万円上限

イ 小規模活動に対する事業 助成対象経費のうち、5万円上限

【助成実績】

区分	団体名	内 容	実施期間	開催場所	助成額 (事業総額)
中規模活動	特定非営利活動法人 Community Life	Social Work Service for Foreign Residents (県内に在住する外国人の困りごとに対し、ソーシャルワークの枠組みを活用しながら問題解決に導くサービスを提供)	令和3年 4月 ～ 令和4年 2月	松山市	26,000円 (34,123円)

(2) 国際交流ふれあい事業

① ウェルカム トゥ E P I C 開催事業

E P I C に生徒・学生等のグループの訪問を受け入れ、外国人生活相談員や国際交流員等による国際理解講座を実施した。（計4回）

受入グループ・人数	受入日程	講 師
済美高等学校 2年生 7名	令和3年8月20日(金)	国際交流員 真・ジョン・シュローダー 楼 韻姿 JICA 国際協力推進員 大石 紗己
県立松山商業高等学校 3年生 6名	令和3年10月23日(土)	国際交流員 崔 娥榮
県立松山東高等学校 1年生 22名 (引率教員含む)	令和3年12月2日(木)	外国人生活相談室長 大森 典子
松山大学人文学科 3年生 2名	令和4年1月14日(金)	外国人生活相談室長 大森 典子

②外国人生活相談員・海外連携推進員講師派遣事業

要請に基づき、外国人生活相談員・海外連携推進員を講師として派遣した。
(計2回)

派遣先	開催日時・場所	参加者数
県立松山東高等学校 (市内高校生交流会・勉強会)	令和3年9月25日(土) 9:00~11:00 松山東高等学校	60名
西条市・西条市人権教育協議会 (西条市人権・同和教育講座)	令和3年11月20日(土) 10:00~11:30 西条市中央公民館多目的ホール	70名

(3) 地域国際交流担当者研修会開催事業

「地域国際交流担当者研修会」を開催し、地域の自治体及び国際交流協会職員等が専門的な知識や課題に対応できる力を身につけるとともに、人的ネットワークの形成、地域における在県外国人の支援組織づくりへとつなげた。(共催：愛媛県)

【開催日時】 令和4年2月1日(火) 13:00~16:15

【開催場所】 オンライン

【内 容】 講演「県内の多文化共生の取組みについて」

(講師：外国人生活相談室長 大森典子)

「災害時外国人支援のための基礎知識とボランティアの役割」

(講師：NPO 法人多文化共生リソースセンター東海

(NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会)

代表理事 土井 佳彦 氏)

【受講者数】 42名

5 海外人材交流・協力事業

(1) 愛媛スリランカ技術交流事業

平成 18 年度から実施しているスリランカにおける柑橘栽培を通じた技術支援と人材育成の成果を検証し、今後もスリランカにおいて持続可能な柑橘産業の発展の基盤整備を行うとともに、県農林水産部等との連携のもと愛媛の柑橘分野における人材交流の可能性を関係機関と協議し、スリランカからの農業人材受入れの枠組みを整備することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、実施を見送った。

①スリランカにおける農業経営基盤整備及び農業人材交流

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により中止

②広報パンフレットの作成

○内 容 これまでのあゆみをまとめた広報パンフレットの作成

○作成部数 600部

(2) 愛媛・ハワイ交流事業

国際交流・協力に貢献しうる人材を育成するとともに、愛媛県と姉妹提携を締結したハワイ州との友好親善に寄与するため、県内高校生とハワイの高校生とのオンライン交流を行った。

①日米学生間のオンライン交流事業

学校名 (愛媛)	学校名 (ハワイ)	交流日時
愛媛県立宇和島南中等教育学校 (4年1組 37名) (4年2組 36名) (4年3組 40名)	プナホウ高校 (日本語クラスⅢ19名) (日本語クラスⅢ15名) (日本語クラスⅣ21名)	① 第1回 令和3年10月20日(水) 09:00~09:50 ② 第2回 令和3年10月27日(水) 09:00~09:45 ③ 第3回 令和3年11月17日(水) 09:00~09:50 (4年生3クラスごとに交流実施)
愛媛県立伊予高等学校 (2年5組 38名)	モアナルア高校 (日本語クラス 26名)	④ 第1回 令和3年10月26日(火) 08:55~09:45 第2回 令和4年2月15日(火) ※第2回目は新型コロナウイルス感染拡大のため、モアナルア高校が休校となったため急遽中止。
愛媛県立松山東高等学校 (グローバル部 28名)	ミッド・パシフィック・インスティテュート (日本語クラス 13名)	⑤ 第1回 令和3年11月14日(日) 09:00~12:00 ⑥ 第2回 令和4年2月6日(日) 09:00~12:00 ※クラブ活動として実施 ※第2回目は松山東高校主催「中四国高校生会議」の一環として実施

学校名（愛媛）	学校名（ハワイ）	交流日時
愛媛県立川之江高等学校 （ESS クラブ 5 名）	ワイパフ高校 （日本語クラス 10 名）	⑦ 令和 3 年 11 月 5 日（金） 08:55～09:45
愛媛県立新居浜東高等学校 （1・2 年生 21 名）	セントルイス高校 （日本語クラス 18 名）	⑧ 令和 3 年 11 月 17 日（水） 08:55～09:45
愛媛県立松山南高等学校 （2 年 9 組 41 名）	モアナルア高校 （日本語クラス 15 名）	⑨ 令和 4 年 1 月 11 日（火） 08:55～09:45
愛媛県立宇和島水産高等学校 （水産食品科 2 年 11 名）	モアナルア高校 （日本語クラス 15 名）	⑩ 令和 4 年 1 月 25 日（火） 08:55～09:45
愛媛県立宇和高等学校 （2 年 3 組 19 名）	ナナクリ高校 （日本語クラス 7 名）	⑪ 令和 4 年 2 月 16 日（水） 08:55～09:45
愛媛県立新居浜工業高等学校 （1 年 20 名）	キングケカウリケ高校 （日本語クラス 10 名）	⑫ 令和 4 年 2 月 18 日（金） 08:55～09:45

②現地関係機関との事業打合せ

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により中止

（3）えひめ海外移住者交流促進事業

移住国における日系人社会の発展及び郷土愛媛との親善交流を深めるため、旧（財）愛媛県農業拓殖基金協会からの寄付金を活用し、愛媛県出身の海外移住者の親睦組織として結成された県人会の創立記念に係る活動等を支援することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により対象となる事業が実施されなかった。

※令和 3 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。